



せいひ会だより

2008年(平成20年)
12月1日発行
<第104号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



う 巻まず撓まず

誰もがその言葉を知っているかのよう

出来上がった作品は甲乙付けがたい作品ばかりだ

優れたものとは、上手下手だけではなく

時にそこに取り組む姿勢に感じるものなのかもしれない

12月の行事

- | | |
|--------|---------------|
| 3・17日 | 書道教室(元亀) |
| 11日 | AED講習会 |
| 11・25日 | 書道教室(風和) |
| 13日 | 誕生会(元亀・通所) |
| 14日 | 年忘れの会(GH) |
| 15日 | 陶芸教室(通所) |
| 21日 | クリスマス会(GH) |
| 24日 | クリスマス会(通所) |
| 25日 | クリスマス会(風和・元亀) |
| 26・27日 | 餅つき(せいひ会) |

11月のできごと

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 8日 | 誕生会(元亀・通所) |
| 10日 | 陶芸教室(通所) |
| 16日 | バイキング(風和の里) |
| 16・23日 | 紅葉狩り(GH) 八人ヶ岳公園までドライブ |
| 20日～ | 文化祭(通所・丘の家)塗り絵コンテスト結果は!? |
| 20・21日 | せいひ会忘年会第1班(職員)女装に釘付け?? |
| 27・28日 | せいひ会忘年会第2班(職員)若さ全開!! |
| 11日 | AED講習会 |
| 25日 | 消火訓練 |
| ふくろうホールがレストランに | |

☆お誕生日おめでとうございます☆



今回は元亀の里・一瀬 初枝様にお話を伺いました。

いつもニコニコと笑顔で穏やかな一瀬さん。大正6年、現在の大村市(西大村小学校前)に生まれる。1歳半ばで西彼町白似田の立木家に養女として引き取られた。立木家にはチョウという名の年上の女の子があり、二人は実の姉妹のように可愛がられながら育った。立木家は米や芋を作ったり農業を営んでおり、義父は木こりをなさいっていたそうだ。小さい頃から家の手伝いをしながら育ったが、「チョウさんはわがまま、家の手伝いは大嫌いやったけん出て回ってばっかいおった」とチョウさんのわがままぶりを話された。

幼い頃はお手玉や手毬で遊んだが、弟妹が欲しくて近所の子供を負んぶるのが好きだったそうだ。しかし、辛い思い出があり「小さか頃、『もらい子のあがん太うなって』と言われるとば聞いてから悔しゅうしてひねくれた」「そいから勉強するとも嫌になって何もせんやった」そうだ。ただ、「漢字の習い掛けで投げ出したけん、今思えば漢字だけでも勉強しどけよかった」と後悔されていた。

小学校の高等科を卒業後、福岡の製糸工場へ働きに行ったが、幼かったためあまり仕事にならず1年余りで家に戻り農業を手伝った。その後、同じ白似田の3歳年上の男性と知り合い23歳で結婚し6人の子供に恵まれた。嫁ぎ先は大地主で20町もの田畠があり、米・芋や野菜を作りながら子供を育てられた。「子供ば育てるとの大変やった」「ばってん、みんな立派に育ってくれたけん良かった」と満足そうに話された。また「娘が家に戻ってきてくれたし、畑で野菜や栗も作ってくれるけん嬉か」とニコニコとされていた。

普段は、午前・午後とりハビリに来られ、新聞を読んだり折り紙を折ったりと常に何かをされている。また、通所で通って来られる方の中に知り合いがおられ、会話を楽しみにされている。時折無茶をされることがあり「去年はスイカば配りよって転んで骨ば折って、治るとに長うかかった」「今度は用心せんばね」とのこと。

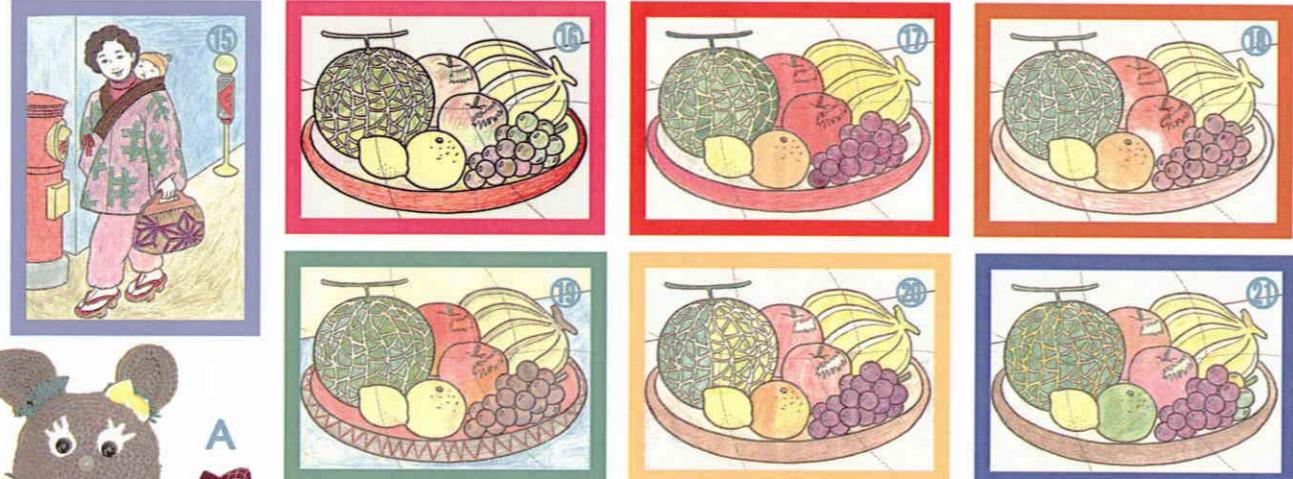
今の楽しみは、「早う脚の丈夫になって家に帰りたか」「そして野菜ば作りたか」と意欲を見せられた。(神)

無茶をせずに、歩けるように頑張ってください。お誕生日おめでとうございます。



Vitality Space バイタリティースペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタリティの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。



B



C



D



E



F

- 1濱保様
2木村ムツ子様
3本チク様
4山本一枝様
5中村加代子様
6荒木ハツヨ様
7川本フジ様
8竹下晶子様
9荒瀬マサ子様
10高松恵美子様
11岳本千代子様
12浅間ヒサ様
13壇浦リエ様
14小佐々武次様
15荒瀬サダ様
16松永サダ様



つるし柿



通所利用者の皆さんに手伝っていただき、干し柿を作ることになりました。ヘタの部分を上手に残し、くる～っと皮をむいて、枝に紐をくくりつけます。今は、その干し柿は丘の家1階渡り廊下にさげられて、食べごろまで寒氣の風に揺られることでしょう。おいしくな～れ～♪



紅葉狩り

11月16日、23日、グループホームの皆さんは八人ヶ岳公園に出かけてきました。「紅葉狩り」が目的ですが、この辺りは紅葉する木が少ないのがちょっと残念。だけど、見晴らし最高、寒さも心地よさに変わります。景色を見ながらお茶で一服。「また、春にここに来たかね」と秋の山並を楽しみました。

AED講習会&消防訓練

11月11日。風和の里ふくろうホールでAED講習会を行いました。消防署の方にご指導いただき、心肺蘇生の一連の流れとAEDの使用方法などを体験しました。気道確保に人工呼吸、心臓マッサージと消防署への連絡。協力者を呼ぶことも大切なことです。(上の写真)

11月25日。元亀の里で消防訓練を行いました。実際に消火器と屋内消火栓を使用し行いました。(下の写真)



ケアマネの独り言

《メイク・レジェンド！ここに完結!!》

いやー、やってくれました。今シーズンの巨人の大逆転劇観ました？最高の盛り上がりを見せました。最大13ゲーム差をひっくり返し、見事にセリーグ制覇。過去、長嶋監督がやってみせた「メイクドラマ」よりもすごい偉業を成し遂げたわけですから、まさに『伝説』。しかし巨人ファンでも誰がこの結果を予想したでしょうか？開幕の連敗から「原監督の采配」に疑問を持ったファンはかなり多かったはず。しかしながら新人・坂本を使い続けたり、今まで2軍に行ったり来たりしていた選手を上手く起用したりと「原采配」は見事なもので、結果、世代交代を見事に成し遂げました。一昨年までの巨人とはあきらかに違い、今後また、最強ジャイアンツが見られるのではないかと巨人ファンならずとも、プロ野球ファンであれば興味を持つのではないでしょうか。最近のプロ野球中継の視聴率低下も実は、弱小化したジャイアンツが原因だといわれています。やはりエリート集団である『巨人軍』が絶対的強さを見せつけ「その巨人を倒しにかかる他球団」の構図がプロ野球の人気の秘密であったわけです。いまさらではありますが、仕事で疲れた体を癒すのは帰宅後の「風呂・ビール・巨人戦」の3点セットに限ります。ほんと今年は晩夏から、ビールがおいしくてたまりませんでした！！「すぐ入れ替わり100代目近くになったどこぞの総理大臣」よりも「数えるほどしかいないジャイアンツの監督」のすごさを見せつけられた今シーズンでした。以上、自他共に認める「徳光アナよりもジャイアンツ親父」のたわごとでした。(敏)

バイキング



11月16日。風和の里のお昼は中华バイキング。好きなものを選んでくださいね～と声をかけますが、性格でしょうか？食欲でしょうか？遠慮気味な方もいれば、ここぞとばかりにた～～くさんチョイスして席につく方など様々。いつもと違う雰囲気で、ゆっくり、楽しく食事ができました。

忘年会



写真是せいひ会の職員忘年会の余興の様子です。11月20日、27日と2回に分けて行いました。どちらの会も女装ブーム？？意外と似合う職員もいましたが・・・会の後はゆっくり温泉へ。来年も盛り上がりていきましょうね。

編集後記

「師走女房に難づけな」なんて言葉がありますね。12月は忙しく、女たちも身なりに気を配る暇などないのだから、そのことで文句などつけるべきではないということらしいですが、12月が始まる前からなんだか身边が忙しい私は、女房でもなんでもないもんで、化粧っけのなさにそろそろ難をつけられそうです。忙しさにかまけず、「倦まず撓まず」新しい年を澄んだ気持ちで迎えたいなと思います。今年1年お付き合いありがとうございました。ありがとうございます。(佳)